

第 47 回理事会 議事録

1.開催日時 2025年5月17日(土) 14:00~17:00

2.開催方法 ZOOMによるオンライン会議

3.理事 20名中18名が出席し、定足数を満たした。

(出席) 愛場庸雅 村越 真 鹿島田浩二 高島和宏 信原 靖 奥田健史 小林 力 佐藤大樹 大野(山本)徳子
市橋国之 加納尚子 吉村年史 浴本悠貴 遠藤陽太 千葉望央 野中好夫 茅野耕治 中野智美

(欠席) 糸 早穂 源後(皆川)美紀子

監 事 (出席) 斎藤和助 齋藤宏顕 (欠席) 中川義宏

顧 問 (出席) 杉山隆司 (欠席) 前田(大里)真理子

事務局 小野賢二 上松典子(記録)

議 長 定款第32条により、愛場代表理事を指名した。

- ・愛場議長は議長就任にあたり、表決には加わらないこと、但し賛否同数の際に表決を行うことを表明した。従って今理事会での愛場議長の表決は全議案棄権票として扱う。
- ・村越理事は10号議案より参加、遠藤理事は3号議案より参加、千葉理事は2~4号議案は退席、5号議案から再参加。

審議事項

第1号議案 2024年度事業報告書、収支決算書、の承認及び内部監査報告(愛場副会長、監事)

1)2024年度事業報告書について説明した。

各委員会事業は例年どおり活発に行われている。トピックスとしては以下のようなものが挙げられる。

- ・IOF理事に杉山顧問が、アジア協会会長に村越理事が就任した。
- ・山形県協会の再入会
- ・国際大会の開催準備、招致(アジアジュニアユース選手権、デフリンピック、スキーO世界選手権、マスターズ世界選手権)

2)収支決算書について説明した。約150万円の単年度赤字、寄付金の減少などが報告された。

3)内部監査報告が以下の通り報告された。(斎藤和助監事・齋藤宏顕監事)

<会計監査報告>

- ・改善が見られた事項 電子納税の実施
- ・訂正依頼事項 ①財産目録の表示の訂正(3点)
②現貯金残高相違については今年度で修正
- ・検討事項 ①委員会毎の事業報告書を総会時の事業報告書に掲載し、活動内容と資金使途を明らかにする。
②インボイス発行事業者以外の者からの課税仕入れについて、値段交渉等も検討する。

<業務監査報告>

- ・業務執行状況 ①会議体と議事録 ・委員会議事録の作成と提出の徹底と会計情報の透明化。
・委員長、業務執行理事交代時の引継書の作成と保管の検討。
・議案書の保管状況について
・理事会における業務執行理事報告状況の改善
- ②事業計画の実施状況 ・計画書に記載があるが報告書に記載のなかった事項について。
・計画の各項目について期初に担当業務執行理事の確認の必要性。
- ・寄付金の運用 ①規程の整備改善 実運用との兼ね合い。
②寄付金に関する開示の改善を検討する。

③使徒指定寄付金の運用に明確性がなく判然としない。

④税額控除対象法人として維持できる要件の確認と対応。

⑤寄付金者（主催大会、公認大会参加費上乗せ会員支援金分）リストの整備

・その他 公認大会への対応、処置について確認

以上、審議の結果、出席理事総数 16 名のうち賛成 15 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

第 2 号議案 ふるさと新宿区わがまち応援寄附金団体支援金の使用用途の承認（信原業務執行理事）

令和 7 年度スポーツ振興くじ助成金を申請した事業のうち、採択されなかった 3 事業に分配して
ふるさと新宿区わがまち応援寄附金団体支援金を使用したい。

・スキーオリエンテーリング講習会：665,000 円

・マウンテンバイクオリエンテーリング競技体験および講習会：431,000 円

・オリエンテーリングコーチ育成講習会：151,201 円

以上、審議の結果、出席理事総数 15 名のうち賛成 14 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

第 3 号議案 特定費用準備資金の設立および運用方法の承認（村越副会長）

JOA では助成金事業を実施する度に多くの立替金が発生しており、キャッシュフロー改善を目標とし、
基本財産の一部取り崩しが総会で承認された後に、その具体的な運用方法として特定費用準備資金を設立、
運用することについてのご承認いただきたい。運用についてはガイドラインを作成する。

資金の名称：J S C 助成事業準備資金

以上、審議の結果、出席理事総数 16 名のうち賛成 15 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

第 4 号議案 JSC スポーツ団体選手強化活動助成金配分額の承認（鹿島田業務執行理事）

2025 年度に JOA より申請した、JSC のスポーツ団体選手強化活動助成金（支給総額 200 万円）の配分として、
2022 年 6 月の理事会において承認されたガイドラインに従い、以下の通り配分する。

スキー O/43 万円,マウンテンバイク O/46 万円 ,フット O JWOC/39 万円,フット O WOC/43 万円,

トレイル O/29 万円 合計額:200 万円

以上、審議の結果、出席理事総数 16 名のうち賛成 15 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

第 5 号議案 認定資格規定の改正と認定資格更新基準の設定の承認（高島業務執行理事）

イベントディレクタ（ED）の資格更新基準を新規に定める（以下）をご承認いただきたい。

- ・イベントディレクタ資格取得後の大会運営の実績を点数化し、合計点が 5 点以上の場合に更新資格を有する。
- ・更新申請書を新たに作成し、既存の認定資格規定の関連部分を改正する。

（質疑）Q：資格取得時期と更新制度の導入開始の期間が短い場合、過去の大会運営に遡って点数を認める等の、
経過措置はあるのか？

A：経過措置は設けるつもりである。

Q：運営形態について。どのような形態でも 1 点なのか？

A：練習会は基本除く。申請等があれば個別に審査を行う。

以上、審議の結果、出席理事総数 17 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

第 6 号議案 全日本大会エリートクラス出場資格規則改正の承認（高島業務執行理事）

・フォレスト公認及びランキング対象大会において

改正前：公認大会 20 歳以下のクラスにおいて 150%以内

改正後：M20A 6位以内、W20A 3位以内に変更

- ・日本ランキング(年齢別・フォレスト)の20歳以下の区分(M20、W20)において、女子を含む総合60位以内の者(M20Eに対応)、および女子40位以内の者(W20Eに対応)
- ・世界ランキングのポイント確認タイミング【新設】
M/W21E 出場資格取得を確認するのは、全日本大会開催日から58日遡った日とする。

(質疑) Q：総合(男子)60位、女子40位とした数字の根拠は何かあるのか？

A：出場者数などの割合をシュミレーションして算出。運営側の負担も考慮。

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第7号議案 日本ランキング規則改定の承認(高島業務執行理事)

全日本大会エリートクラス出場資格規則(競技委員会より)」(第6号議案)改正に伴い、日本ランキング規則において下記を改訂する。

(1) 2項 表記修正 1-1 年齢別ランキングにおける年齢区分の修正

1-2 全日本大会エリート権取得判定用ランキングをM/W20Eでも作成できるように修正

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第8号議案 「東京都海の森倶楽部」入会の承認(高島業務執行理事)

「東京都海の森倶楽部」(東京都江東区)への入会手続きを進めることについて承認をいただきたい。

会員としての費用負担はなし。

以上、審議の結果、出席理事総数18名のうち賛成17名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第9号議案 普及・指導委員会委員追加の承認(信原業務執行理事)

コーチに関する活動の促進、およびインストラクタに関する活動再開を目指し、コーチ小委員会に委員を1名追加いただきたい。

櫻本 信一郎(さくらもと しんいちろう)氏 (44歳) 札幌 OLC 所属

以上、審議の結果、出席理事総数17名のうち賛成16名、反対0名、棄権1名により原案を承認した。

第10号議案 次期役員候補者案を総会議案に上程する事の承認(愛場副会長)

・ノミネーションWGで調整・選考し、役員候補者選考委員会で承認された次期役員候補案(理事及び監事)を総会議案として上程したい。

<次期役員候補案>

理事：

ブロック理事：信原靖、千葉望央、石澤俊崇、今泉知也、田中紅音、小林力、山本徳子、市橋国之、吉村年史

団体理事：浴本悠貴、石川翔太、川瀬智尋

学識理事：野田聖子、大里真理子、村越真、鹿島田浩二、高島和宏、糸早穂、加納尚子、中野智美、野中好夫
犬尾英里子、野村善弥

監事：齋藤宏顕、斉藤和助、中川義宏

名誉会長：山西哲郎

顧問：杉山隆司、愛場庸雅

- ・役員候補者選考委員会から理事会への要望事項として以下3点が挙げられた。

1)理事在任期間10年で退任した者を再任する場合は、経過期間少なくとも2期とし、その旨規定すること。

2)学識理事の選考過程を明確にすること。(現規定は不整合がある。)

3)学識理事の推薦人の範囲を現状に合わせた規程とすること。

以上、審議の結果、出席理事総数 18 名のうち賛成 16 名、反対 0 名、棄権 2 名により原案を承認した。

第 11 号議案 スキーオリエンテーリング日本ランキング規則および関連ガイドラインの承認(鹿島田業務執行理事)

- ・スキーオリエンテーリングにおける日本ランキングを実施するための規則の承認
- ・規則を補足するガイドラインの策定の承認

以上、審議の結果、出席理事総数 18 名のうち賛成 17 名、反対 0 名、棄権 1 名により原案を承認した。

報告事項

- 1) 基本財産の一部取り崩しおよび特定費用準備資金の設立の試算報告(信原業務執行理事)
- 2) 普及担当業務執行理事報告(信原業務執行理事)
- 3) AOA 理事会(2025 年 4 月 22 日)報告(村越副会長)

討議・意見交換

- 1) 令和 8(2026)年度以降の増収策について(村越副会長)

本日のオンラインシステムを併用した会議は、終始異常無く議題の審議を終了したのを確認した。

第 47 回理事会議事録 以上

2025 年 5 月 17 日

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

議事録署名人

議長 代表理事「副会長」 愛場 庸雅 印

議事録署名人 監事 齋藤 宏顕 印